

関西支部<29年度技術講習会開く>

下水管路のストックMテーマに

# 下水管路のストックMテーマに

## 水コン協 関西支部 29年度技術講習会開く



山本氏

全国上下水道コンサル  
タント協会関西支部は8  
日、平成29年度技術講習  
会(本部提案型)を開催  
した。講習会には支部会  
員、関西地区の下水道事

業体関係者など約90人が  
出席、管路施設のストック  
クマネジメント及び更生  
工法に関する講演が行わ  
れた。

講習会では廣岡、北秀  
文支部長が「下水道管路  
施設の老朽化が進んでお  
り、それに伴う道路陥没  
事故も多発している。管  
路の適正管理は社会の要  
請。本日は管路に関する

幅広い内容の講演が行わ  
れる。しっかり勉強して  
今後の仕事に活かしてい  
たきたい」などとあい  
さつ。

演題1では、日本コン  
下水道事業部東部ソリュ  
ーション部の山本氏が  
「下水道管路施設スタッ  
クマネジメントの手引き  
の解説」と題して、「下  
水道施設は今後急速に老



多くの関係者が熱心に聴講

朽化が進む。計画的かつ  
効率的な維持管理を実施  
すれば事故を防ぐことが  
できる」と指摘、さらに  
下水道法改正とストック

マネジメント支援制度を  
説明したうえで、「旧下  
水道管路施設臨食対策の  
手引き(案)」を改定した  
うえで名称変更した「下

水道管路施設ストックマ  
ネジメントの手引き」に  
ついて、改定の背景、改  
定のポイントなどについ  
て詳細に説明した。

演題2の「管渠更生工  
法における設計・施工管  
理ガイドライン(案)の  
解説」では、第1章、第  
2章をオリジナル設計水  
インフラ本部の竹内章博  
氏、亀谷洋紀氏、第3章  
をエイト日本技術開発東  
京支社の田口由明氏、第  
4章をエヌ・エス・シー  
・エン지니어リングの奥  
孝彦氏が解説した。